

2019 年全日本卓球選手権大会（マスターズの部） 実施要項

- (1) 名称 2019 年全日本卓球選手権大会（マスターズの部）
(2) 期日 2019 年 11 月 2 日（土）～4 日（月）
(3) 会場 高知県立春野総合運動公園体育館（JR 高知駅からタクシーで約 30 分）
※10 月 1 日から直接体育館に行く路線バスが廃止となります。
別途ご案内の「大会専用有料シャトルバス」をご利用ください。
〒781-0311 高知県高知市春野町芳原 2485
TEL：088-841-3105 FAX：088-841-3107
- (4) 主催 公益財団法人日本卓球協会
(5) 主管 高知県卓球協会
(6) 後援 高知県、高知県教育委員会、（公財）高知県スポーツ協会、高知市、高知市教育委員会、高知新聞社

- (7) 競技種目
- | | | | |
|-------------|----------|-------------|----------|
| ①男子サーティ | (30 歳以上) | ②女子サーティ | (30 歳以上) |
| ③男子フォーティ | (40 歳以上) | ④女子フォーティ | (40 歳以上) |
| ⑤男子フィフティ | (50 歳以上) | ⑥女子フィフティ | (50 歳以上) |
| ⑦男子ローシックスティ | (60 歳以上) | ⑧女子ローシックスティ | (60 歳以上) |
| ⑨男子ハイシックスティ | (65 歳以上) | ⑩女子ハイシックスティ | (65 歳以上) |
| ⑪男子ローセブンティ | (70 歳以上) | ⑫女子ローセブンティ | (70 歳以上) |
| ⑬男子ハイセブンティ | (75 歳以上) | ⑭女子ハイセブンティ | (75 歳以上) |
| ⑮男子ローエイティ | (80 歳以上) | ⑯女子ローエイティ | (80 歳以上) |
| ⑰男子ハイエイティ | (85 歳以上) | ⑱女子ハイエイティ | (85 歳以上) |

- (8) 試合方法 各種目ともすべて 11 ポイント 5 ゲームマッチのトーナメント方式とする。

- (9) 競技日程 (予定)
- | | | |
|-----|-------------|--|
| 開会式 | 11 月 2 日（土） | 9:00～ |
| 競技 | 2 日（土） | 60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 3 日（日） | 30 代、40 代、50 代、60 代、65 代、70 代、75 代、80 代、85 代 |
| | 4 日（月） | 30 代、40 代、50 代 決勝まで |
| 閉会式 | 4 日（月） | 14:00～（予定） |

※競技日程はあくまでも予定ですので組合せ決定後変更になる場合があります。

- (10) 競技ルール
- ① 現行の日本卓球ルールによる。
 - ② 粒高、アンチ（系）ラバーの使用制限はない。
 - ③ 卓球台はブルーもしくはグリーンを使用する。
 - ④ 使用球は、J T T A 公認プラスチック球；40mm ホワイトのみとする。
 - ⑤ 同じユニフォームによる対戦をさけるため、2 種類以上のユニフォームを持参すること。
 - ⑥ ゼッケンは 2019 年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。
 - ⑦ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして J T T A が公認した接着剤のみを使用すること。
- (11) 参加資格
- ① 参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で 2019 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。但し、70 歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
 - ② 年齢は、2020 年 4 月 1 日迄に当該年齢に達している者である事。

(イ)サーティ (30 歳以上)	1990 年(平成 2 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ロ)フォーティ (40 歳以上)	1980 年(昭和 55 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ハ)フィフティ (50 歳以上)	1970 年(昭和 45 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ニ)ローシックスティ (60 歳以上)	1960 年(昭和 35 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ホ)ハイシックスティ (65 歳以上)	1955 年(昭和 30 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ヘ)ローセブンティ (70 歳以上)	1950 年(昭和 25 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(ト)ハイセブンティ (75 歳以上)	1945 年(昭和 20 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(チ)ローエイティ (80 歳以上)	1940 年(昭和 15 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
(リ)ハイエイティ (85 歳以上)	1935 年(昭和 10 年) 4 月 1 日以前に生まれた者。
 - ③ 全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場を認める。
 - ④ 各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
 - ⑤ 外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引続き 3 年以上日本に在住している者、または引続き日本に 10 年以上在住している者はこの限りではない。
 - ⑥ 各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
 - ⑦ 無条件参加選手（別表参照）
平成 30 年度全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト 16 の者で満 30 歳に達した者および年齢別種目のランキング保持者は当該年齢種目または下の年代の種目の 1 つに出場できるものとする。

(12) 参加人員：

区分	種目 都道府県名	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
		サーティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ	ティ
1	高知（開催地）、北海道、東京、愛知、福岡	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
2	埼玉、神奈川、静岡、京都	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
3	大阪、兵庫、岡山、長崎	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
4	青森、岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、千葉、山梨、新潟、長野、富山、石川、三重、岐阜、滋賀、奈良、鳥取、島根、広島、山口、香川、徳島、愛媛、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
5	宮城、福井、和歌山	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

無制限

区分1：開催県及び平成30年度日卓協一般男女選手登録人員上位4加盟団体

区分2：平成30年度日卓協一般男女選手登録人員5～8位加盟団体

区分3：平成30年度日卓協一般男女選手登録人員9～12位加盟団体

区分4：区分1・2・3・5に該当しない加盟団体

区分5：平成30年度日卓協一般男女選手登録人員が1位加盟団体の1割に満たない加盟団体

※一般男女登録人員は教職員、日本リーグの選手登録人員を含む

※上記の無条件参加資格をもつ選手が、本大会の都道府県予選会に申し込みをした場合は、申し込んだ時点で無条件参加資格を放棄したものとして取り扱う。

(13) 参加料 1名 3,000円

(14) 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を明記し、各都道府県加盟団体長捺印の上、下記宛申し込むこと。尚、参加料は現金書留又は振込にて（公財）日本卓球協会宛送金のこと。

（振込先：みずほ銀行 渋谷支店 当座 No.5337 公益財団法人 日本卓球協会）

（個人またはチームからの申込および参加料の送金はしないこと。必ず各都道府県がとりまとめて行うものとする。）

※できる限り、下記2ヶ所へEメールでもお申込みください。（メールアドレスは、申込書に記載。）

〔I〕 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
（公財）日本卓球協会 宛

TEL：03-6721-0921、FAX：03-6721-0931

〔II〕 〒780-0043 高知県高知市寿町7-6
高知県卓球協会 宛

TEL/FAX：(088) 872-5669

※前年度ランキング保持者等で無条件出場選手は加盟団体を通じて申し込むこと。

*新大会申込システムでのお申込みを推奨します。（2020年度よりシステムでの申込だけとなります。）
システム入力内容をメールまたは郵送、FAXでもそれぞれ〔I〕、〔II〕へお送りください。

(15) 申込締切 ご自身が登録されている各都道府県卓球協会・連盟へお問合せください。

(16) 宿泊 後日、旅行代理店より各都道府県の加盟団体へ連絡する。
旅行代理店 名鉄観光サービス（株）高知支店 錦村 TEL:(088) 883-3257 FAX:(088) 883-3250

(17) その他 ①一旦申し込まれた選手の締切期日後の変更は原則として認めない。
②やむを得ない事情で本大会を棄権する場合は、必ず各都道府県の加盟団体より主管地及び本会宛書面にて連絡すること。
③開会式には原則として全員参加すること。
④病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参して下さい。けが等の場合には可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとします。選手の健康管理は本人の責任とします。健康診断などを事前に受ける事が望ましいです。
⑤大会参加中、万一事故のあった場合は、本会の「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。

⑥個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、それ以外の目的に利用することはありません。詳細につきましては本会ホームページにてご確認ください。

⑦当該年度に100歳に達した選手を特別表彰する。

【別表1】平成30年度全日本選手権大会（マスターズの部）ランキング

男子サーティ				女子サーティ			
1	高木和健一	(東京)	千代田クラブ	1	今福麻奈美	(神奈川県)	MD相模
2	大塚裕貴	(千葉県)	流山アストロズ	2	坂本直子	(長野)	(株)スギムラ精工
3	桑原勇希	(長野)	岡谷市役所	3	駒場香織	(北海道)	フリーダム
4	藤森勇貴	(兵庫)	ALLSTAR&ふじもりTTC	4	大野恵子	(愛知)	Ahsh. TTC
5	勝健真	(奈良)	緑の館	5	渡辺理江	(新潟)	sanity
6	藤井貴文	(東京)	ウイニングクラブ	6	木戸亜希穂	(神奈川県)	太洋歯科
7	荒木基亮	(広島)	ヨシダTTS	7	内海麻里	(大阪)	ひらかた卓球場
8	三田村宗明	(神奈川県)	リトルキングス	8	平澤優加	(東京)	TEAM ZERO
男子フォーティ				女子フォーティ			
1	柳延恒	(兵庫)	TEAM SATO	1	信田真美	(北海道)	札幌unity
2	菘木伸吾	(東京)	Ace卓球スタジオ	2	安部香織	(大阪)	長吉卓球センター
3	大貫譲司	(栃木)	卓心会	3	松村優美	(山梨)	甲斐路クラブ
4	荒木和敬	(福岡)	荒木卓球クラブ	4	島村美恵	(神奈川県)	MD相模
5	李雁	(神奈川県)	Leeクラブ	5	山崎玲奈	(青森)	日専連クラブ
6	大越弘之	(千葉)	卓修会	6	小野千代	(東京)	卓精会
7	山下大輔	(大阪)	WINS	7	工藤香緒理	(青森)	青森卓友会
8	水口和也	(神奈川県)	美しが丘クラブ	8	村上富貴	(宮城)	桔梗苦羅舞
男子フィフティ				女子フィフティ			
1	花木友明	(沖縄)	琉球卓球クラブ	1	新田由紀子	(北海道)	札幌unity
2	今西雅昭	(京都)	都クラブ	2	大津絵美子	(香川)	丸亀SC
3	野々村雄介	(鳥取)	鳥工ドリームス	3	石井佳子	(神奈川県)	チャイム
4	河合秀二	(東京)	卓楓会	4	岡千与美	(岡山)	ユース・リゲイン
5	末廣智	(広島)	HTC	5	矢野和代	(大分)	かぼすくらぶ
6	迫田正実	(和歌山)	SRC	6	松本由香	(兵庫)	神戸フレンズ
7	當眞良和	(埼玉)	親球会	7	渋谷文代	(神奈川県)	alpha
8	有田健治	(福岡)	アカシア	8	鳥屋麻子	(千葉)	花野井クラブ
男子ローシックスティ				女子ローシックスティ			
1	坂本憲一	(神奈川県)	日産自動車追浜	1	片岡年子	(大阪)	みらくる
2	河島国男	(東京)	九十九	2	稲川佳代	(東京)	大田クラブ
3	江浜勲	(神奈川県)	日産自動車追浜	3	高木和恵子	(東京)	千代田クラブ
4	西家功	(岡山)	team SMASH	4	坂本久美	(神奈川県)	COLOR
5	林賢治	(千葉)	八日市場クラブ	5	堀江文子	(三重)	ECCO
6	平野泰幸	(滋賀)	甲賀卓友会	6	斎藤富美子	(北海道)	札幌unity
7	栗原万実	(福岡)	秋山卓球	7	植原多恵子	(大阪)	千里ニュータウン
8	旅田和彦	(香川)	坂出卓研	8	宮前康子	(愛知)	ラビット
男子ハイシックスティ				女子ハイシックスティ			
1	長尾正之	(北海道)	ナガオスポーツクラブ	1	船ヶ山昌子	(愛知)	サクセス
2	高田伸男	(栃木)	TOCHIGI	2	板谷典子	(大阪)	HPC
3	吉田雄三	(高知)	ヨシダスポーツ	3	日下部鈴子	(神奈川県)	チャイム
4	政本尚	(奈良)	清友クラブ	4	横山祐見子	(高知)	ピンボン館
5	村上力	(宮城)	桔梗苦羅舞	5	吉垣美保	(神奈川県)	茶の実
6	井上徳彦	(京都)	鴨沂クラブ	6	岡田るり子	(大阪)	こあら〜ず
7	大畑正	(島根)	球心会	7	粟生京子	(東京)	冠雲クラブ
8	柳敏夫	(埼玉)	ローリガン	8	武田幸子	(愛媛)	今治モナリザ
男子ローセブンティ				女子ローセブンティ			
1	仲村渠功	(東京)	サザンクロス	1	小野原明子	(埼玉)	駒場クラブ
2	古川敏明	(東京)	サザンクロス	2	太田裕子	(東京)	冠雲クラブ
3	井津雅治	(東京)	友卓会	3	宮内富士子	(埼玉)	ふじみ野市卓球連盟
4	熊澤秀男	(神奈川県)	FAMILY	4	西條カツエ	(東京)	つばさクラブ
5	金田勉	(新潟)	新潟如水会	5	持田恵子	(愛知)	サクセス
6	勝英雄	(大阪)	清友クラブ	6	永松陽子	(神奈川県)	浜卓会
7	河内勉	(東京)	ブルーグリーン	7	古味真知子	(滋賀)	湖西卓研
8	富沢健次	(大阪)	清友クラブ	8	村川治子	(埼玉)	大宮スカット

男子ハイセブンティ				女子ハイセブンティ			
1	鈴木 和久	(神奈川)	逗子クラブ	1	福島 正子	(埼玉)	所沢レディース
2	和田 紘一	(神奈川)	球楽会	2	武居 和子	(神奈川)	浜卓会
3	黒田 幸彦	(宮城)	仙台萩クラブ	3	柴田 紀子	(東京)	サザンスターズ
4	宮地 和彦	(京都)	京都悠遊会	4	新谷美恵子	(大阪)	こあら〜ず
5	岩永 忠幸	(愛知)	扇卓球パーク	5	長澤 征代	(東京)	武蔵野クラブ
6	玉山 昌右	(福井)	福井ベテラン会	6	川田 律子	(東京)	赤堤クラブ
7	楠木 敏孝	(広島)	広島県庁	7	松澤 勝南	(愛知)	黎明クラブ
8	高原 滋	(東京)	駒場野星卓会	8	石渡 利子	(千葉)	アイリス
男子ローエイティ				女子ローエイティ			
1	中川 秀夫	(滋賀)	彦卓会	1	河路 悦子	(愛知)	AFクラブ
2	田中 鍛	(東京)	西東京クラブ	2	長瀬ちづ子	(愛知)	明誠クラブ
3	増田 和雄	(新潟)	新発田クラブ	3	酒見 トシ	(千葉)	つくば卓球スタジオ
4	中井 政雄	(東京)	ブルーグリーン	4	原田 哲子	(山口)	柳友クラブ
5	杉本 泰成	(富山)	星球会	5	天野 敏枝	(神奈川)	全横会
6	芳賀 文治	(東京)	代々木クラブ	6	西本 邦子	(広島)	広島ラブオール
7	渡辺一治郎	(新潟)	川西クラブ	7	黒沼 茂子	(神奈川)	浜卓会
8	斉藤 隆夫	(京都)	洛友クラブ	8	小林 友枝	(大阪)	翡翠
男子ハイエイティ				女子ハイエイティ			
1	唐橋 博	(東京)	代々木クラブ	1	土佐 昭子	(神奈川)	浜卓会
2	小野塚章司	(千葉)	VEGA CLUB	2	河原 眞江	(岡山)	桃花
3	神崎 榮藏	(宮城)	柞江卓球同好会	3	崔 花子	(東京)	練馬茜
4	濱 惣六	(長野)	岡谷雷鳥クラブ	4	今井 光子	(兵庫)	伊卓連
5	菅沼萬之助	(東京)	個人	5	池田 和子	(兵庫)	川西グリーン
6	石松 巖	(埼玉)	岩卓会	6	大和 桂子	(兵庫)	兵庫ベテラン会
7	石田 彰三	(北海道)	東神楽クラブ	7	藤谷 照子	(埼玉)	浦和婦人卓球クラブ
8	奥原 靖夫	(山口)	下関卓協	8	手代木静子	(東京)	卓研パートナー

平成 30 年度 全日本社会人卓球選手権大会 男女ベスト 16
(30 歳以上の者が対象:1990 年(平成 2 年) 4 月 1 日以前に生まれた者)

男子シングルス				女子シングルス			
1	丹羽 孝希	(東京)	スヴェンソン	1	平 侑里香	(東京)	サンリツ
2	町 飛鳥	(東京)	シチズン時計	2	森蘭 美咲	(茨城)	日立化成
3	大矢 英俊	(東京)	東京アート	3	成木 綾海	(広島)	中国電力
4	高木和 卓	(東京)	東京アート	4	森蘭 美月	(東京)	木下グループ
5	上村 慶哉	(東京)	シチズン時計	5	田中 千秋	(愛知)	豊田自動織機
6	松平 賢二	(東京)	協和発酵キリン	6	松澤茉莉奈	(岐阜)	十六銀行
7	神 巧也	(東京)	シチズン時計	7	高橋真梨子	(岐阜)	十六銀行
8	濱川 明史	(徳島)	個人	8	松平 志徳	(兵庫)	日本ペイントホールディングス
	高田 直騎	(茨城)	日製日立		前瀧 美音	(静岡)	デンソー
	山本 勝也	(東京)	リコー		平 真由香	(茨城)	日立化成
バ	御内健太郎	(東京)	シチズン時計	バ	宋 恵佳	(広島)	中国電力
ス	笠原 弘光	(東京)	協和発酵キリン	ス	前田 美優	(大阪)	日本生命
ト	藤本 海統	(和歌山)	日鉄住金物流株式会社	ト	平野 容子	(愛知)	豊田自動織機
16	徳永 大輝	(鹿児島)	鹿児島相互信用金庫	16	加藤 夏海	(秋田)	秋田県庁
	池田 忠功	(東京)	リコー		池上 玲子	(愛媛)	愛媛銀行
	飯野 峻輔	(神奈川)	MD相模		三宅菜津美	(広島)	中国電力

※全日本社会人選手権大会に出場する場合は、マスターズの部には出場できない。また、マスターズの部に出場する場合は、全日本社会人選手権大会には出場できない。

注 1) 段級制規程要約

段位取得について (平成 4 年 3 月の理事会・評議員会で承認された等級制(現段級制)規程改正に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会 (マスターズの部)
- ③全日本選手権大会 (一般・ジュニア) ④全日本選手権大会 (団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会

上記 5 大会に出場する者は、規程に基づく下記の段位を必ず取得していなければならない。この規程を無視した者は出場が取り消される場合があるが、翌年度の同一大会への参加はできない。ただし、全日本選手権 (マスターズの部) の 70 歳以上の種目については、下記の規程によらず、有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。

段位取得規程要約 (平成元年以降)	
(ア) 初出場者	初段
(イ) 同一大会3回目出場者	2 段
(ウ) 同一大会5回目出場者	3 段
(エ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト16入り経験者	4 段
(オ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複ベスト4入賞経験者	5 段
(カ) 上記①及び③大会 (一般) 単または複の優勝者	6 段